

【解説】

電話をするのは、何か用事があるからなので、電話をかけて用件を伝えたい相手が不在の場合は、相手と確実に連絡できる時間や場所を聞いておく必要があります。「いつ頃お電話したらよろしいですか」あるいは、「いつ頃お帰りになりますか」と聞きましょう。また、伝言を依頼する場合には「では、伝言をお願いいたします」とか「〇〇様に、おことづけお願いできますでしょうか」と言って用件を簡潔に伝えましょう。そして最後に、「失礼ですが、どちら様でしょうか」、「恐れ入りますが、お名前をお願いいたします」と電話を受けた人の名前を聞いておくことも大切です。こうしておけば、後で何か問題が起こったとき、責任の所在をはっきりさせることができます。

練習 1. 名指し人が不在のとき、伝言を依頼する練習をしましょう。

<例>東京工業の林 → 私、東京工業の林と申しますが、伝言（を）

お願いいたします。

①東京工業の木下 ②エービー工業の佐藤 ③東京工業の横山

練習 2. 名指し人が不在のとき、伝言を依頼する言い方、取ったメモを復唱する言い方をクラスの人とペアになって練習しましょう。

<例>今日中に電話がほしい、3370-3711

→ 林：私、林と申します。佐藤様がお帰りになりましたら、今日中にお電話いただきたいのですが。番号は、3370の3711です。よろしくお願ひいたします。

武田：（メモを取り復唱する）佐藤が戻りましたら、今日中に、林様へお電話するよう伝えます。お電話番号は、3370局の3711番ですね。かしこまりました。

林：恐れ入りますが、お名前をお願いいたします。

武田：失礼いたしました。私、同じ課の武田と申します。

①今日中に電話がほしい

東京 03-3987-6543

②5時までに連絡がほしい

3548-1236、内線116

③明日の朝一番に電話がほしい

大阪 06-649-3981

【ユニットIII】アポイントの取り方

東京工業で独自に開発した新製品紹介のために、林さんは、エービー工業の営業部を訪問することになりました。訪問前に、先方に電話でアポイントを取ろうと思いました。

辻：はい、お電話代わりました。

林：私、東京工業の林と申します。いつもお世話になつてあります。辻部長いらっしゃいますね。

辻：ええ、私は。で、今日は？

林：実は、このたび私どもで新製品を開発いたしました。それで、一度お伺いしてご紹介させていただきたいと思いまして、お電話したんですが、今週の後半あたりお時間を取っていただけないでしょうか。

辻：そうですね。実は、来週まで予定がつまっているので、さ来週以降なら、なんとか都合がつくと思いますけど。林：しかし、私の方は来週以降は出張なので、今週中に、ぜひとともお会いしたいのですが。

辻：今週中？それはできませんね。残念ですが、また改めて、ということで。失礼します。

林：あ、あの…。



結局、林さんは、アポイントを取ることができませんでした。
どこか問題だと思いますか。